

研究課題：急性心筋炎の臨床学的分類・治療方法に関する検討

1. 研究の目的

急性心筋炎では、入院後数時間の経過で ECMO・一時的ペーシングなどの治療が必要となる場合が多いです。ECMO は非常に有効な治療法ですが、合併症も多く、適応を正確に判断することが重要です。急性心筋炎の臨床症状・血液検査・生理検査（特に心電図所見）より、ECMO が必要な症例と一時的ペーシング・薬物療法のみで治療が可能な症例を鑑別すること、を目的に研究を行います。

2. 研究の方法

急性心筋炎と診断された患者様のカルテ記録の情報の一部を研究のために用います。得られた情報をもとに、臨床像を検討し、最適な治療方法を検討します。

3. 研究期間

倫理委員会承認後から 2023 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

【研究対象者】

埼玉県立小児医療センター開院から 2021 年 12 月 31 日までに埼玉県立小児医療センター循環器科に入院し、急性心筋炎と診断された患者様。

- 1)患者背景：性別、生年月、身体所見、診断名、家族歴、罹患歴、現治療歴
 - 2)血液検査、3)心電図所見(12 誘導心電図、ホルター心電図)、4)レントゲン所見(単純 X 線、CT 検査)、5)心臓超音波検査、6)心臓カテーテル検査、7)核医学検査所見、8)MRI 検査所見、9)病理所見
- 他機関への提供の有無：無し

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。

6. 研究組織

研究機関：

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
実施責任者：循環器科 科長 星野健司
実施分担者：循環器科 副部長 河内貞貴
循環器科 医長 百木恒太、西岡真樹子、大越陽一

循環器科 医員 吉田賢司、古河賢太郎、橘高恵美、
後期研修医：村越由佳

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究対象者からの除外（情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター 循環器科 星野健司

電話 048-601-2200 FAX 048-601-2201

E-mail hoshino.kenji@saitama-pho.jp